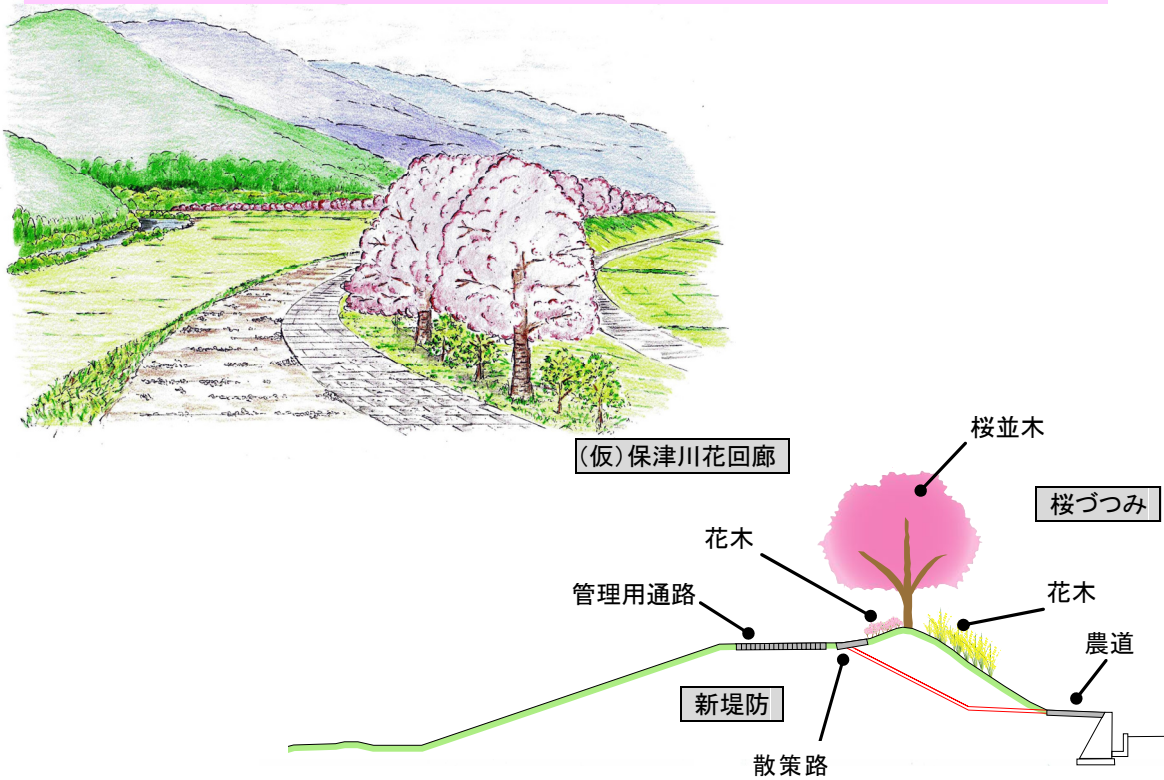


目標2	かわの魅力を活かしてまちが“にぎわう”かわまちづくり
整備方針	①保津川のシンボルの創出 保津川の持つ魅力をさらに向上させるために、新たな保津川のシンボルを創出する。
考えられる具体的な整備内容	◆「(仮称)保津川 花回廊」の整備 保津川の新たなシンボルとして、桜づつみを中心に四季折々の花木を楽しめる散策路や休憩スポットなどを整備する。 ○築堤、桜・つつじ等花木の植栽、遊歩道、休憩施設、案内板 等
	◆年谷川千本松「野橋立」の復元 かつて年谷川沿いにあった松並木を植栽して「野橋立」を復元し、松並木沿いの遊歩道や休憩施設等を整備する。 ○松並木、遊歩道、休憩施設、案内板 等

〈整備イメージ〉

『(仮)保津川・花回廊』



〈四季の花〉



カンツバキ(11月～2月)



市の花: ツツジ(5月)



市の木: 桜(4月)



サザンカ(10月～12月)



アベリア(6月～11月)



ヤマブキ(4月～5月)

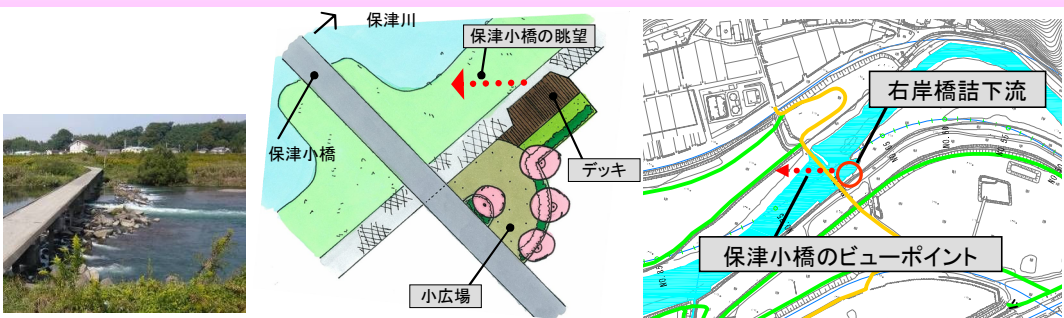
目標2	かわの魅力を活かしてまちが“にぎわう”かわまちづくり
整備方針	②観光拠点の整備充実 保津川の観光レクリエーション利用を促進させるために、観光の拠点となる区域の整備充実を図る。
考えられる具体的な整備内容	◆山本浜の再生 山本浜の跡地は今でもカヌーやラフティングなどの河川利用が行われる場所であり、かつての「山本浜」を再生し、浜のにぎわいを創出する。 ○緩傾斜護岸、河原の再生
	◆保津小橋の周辺整備 保津小橋周辺は、保津川を下る舟やその背後の緑豊かな牛松山などの山々を望む絶好のビューポイントであり、観光利用の拠点として橋詰に広場を整備し、休憩施設や展望スポット等を配置する。 ○橋詰広場、休憩施設、案内板 等
	◆保津川下りの周辺整備 保津川下り乗船場の移転に合わせ、乗船施設や出発広場、観覧施設等を整備し、観光拠点としての充実を図る。 ○乗船場及び周辺護岸整備、出発広場、案内板 等

〈整備イメージ〉

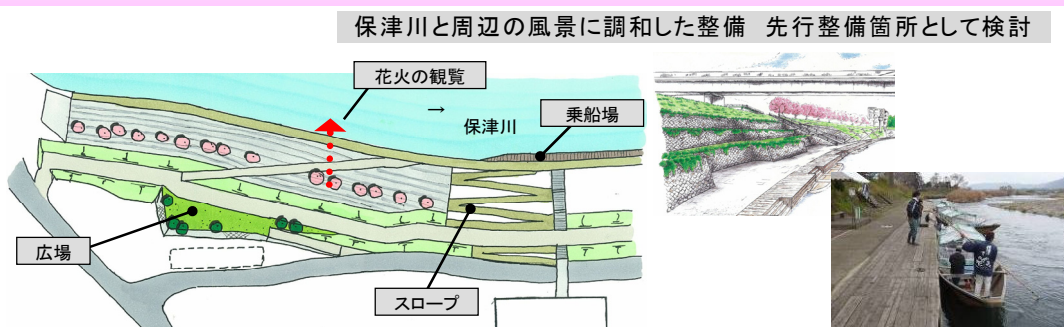
山本浜の再生



保津小橋の周辺整備



保津川下りの周辺整備



目標2	かわの魅力を活かしてまちが“にぎわう”かわまちづくり
整備方針	③まちの資源を活かした観光ネットワークの形成 保津川の沿川に点在する観光・交流の施設や公共交通施設等を結び観光ネットワークを形成させる。
考えられる具体的な整備内容	◆観光動線の整備 「(仮称)保津川 花回廊」を中心に観光拠点や左右岸をつなぐ動線を確保し、ルート案内板や休憩施設なども整備する。 ○「(仮称)保津川 花回廊」等 (トロッコ⇄保津小橋⇄保津町⇄保津川下り⇄亀岡駅)
	◆輸送手段の検討 トロッコ亀岡駅や保津川下り乗船場などの主要な観光資源を結ぶルートに馬車やレンタサイクル等の輸送手段を検討する。 ○馬車等の運行

〈整備イメージ〉

観光動線の整備

